

水辺愛護会の皆様の活動が 海洋プラスチック削減につながっています！

1 海洋プラスチック問題とは？

自然界で分解されにくい特徴を持つプラスチックが、不法投棄やポイ捨て、風雨などにより、自然界に流出してしまうと、河川等を通じて海にたどり着き、海洋汚染につながってしまいます。

（横浜市HP「プラスチック問題とは？」参考）



2 横浜市資源循環局と水辺愛護会による河川ごみ調査

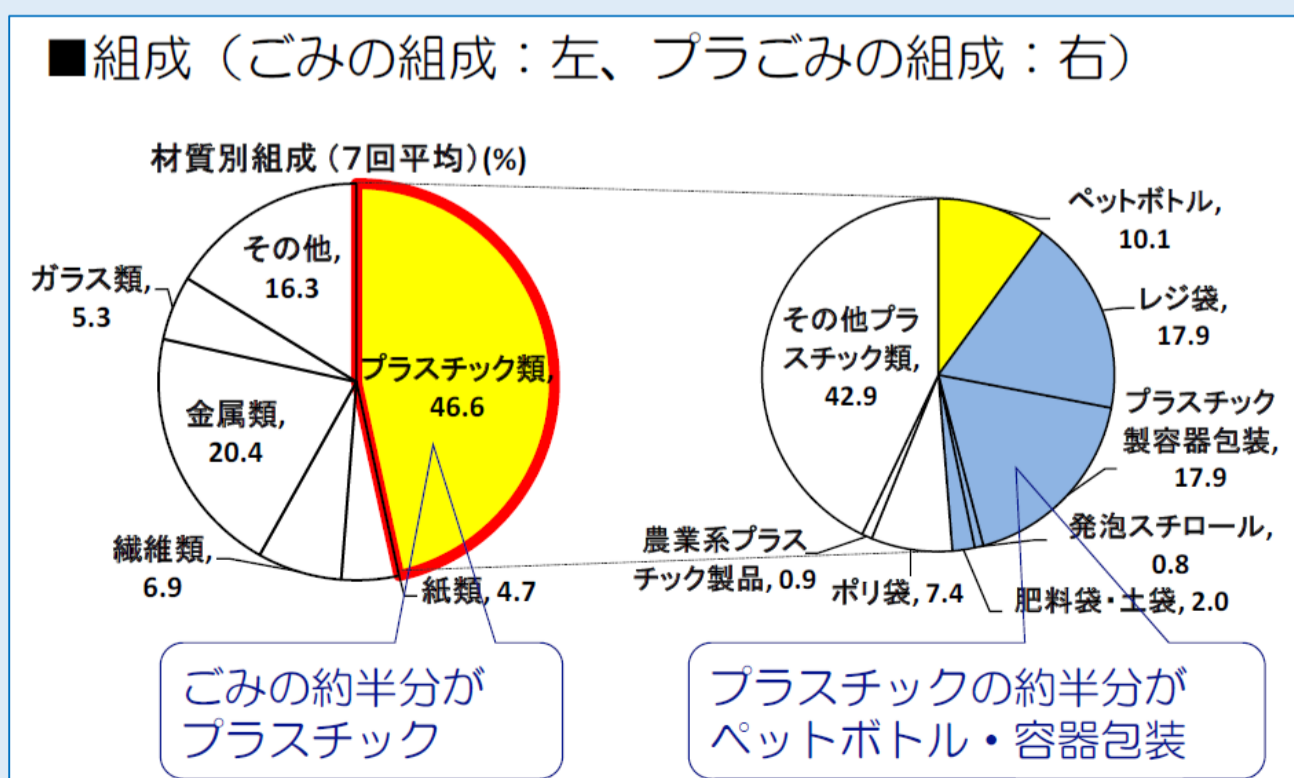
海洋プラスチックの原因となる河川等のごみ調査を資源循環局政策調整課が水辺愛護会の清掃活動に参加して平成30年から始めました。調査は、集めたごみを種類ごとに分類し、重量と個数を確認する組成調査です。

3 河川ごみ調査の結果

(1) 調査概要

清掃場所	愛護会名	区	流入先	周辺環境	回数
いたち川	いたち川（天神橋～新橋）水辺愛護会	栄区	相模湾	住宅地	3回
和泉川	もぐり橋水辺愛護会	泉区	相模湾	農地	1回
今井川	保土ヶ谷宿松並木プロムナード水辺愛護会+複数自治会	保土ヶ谷区	東京湾	幹線道路	2回
侍従川	侍従川水辺愛護会ほか	金沢区	東京湾	住宅地	1回

(2) 調査結果



結果として、左の円グラフの通り、ごみの約半分がプラスチック類でした。

皆様の清掃活動には海洋プラスチック削減の素晴らしい効果があるといえます。今後ともよろしくお願いたします。

水辺愛護会の関連イベントに参加しました！

「小学生による花壇植栽」

四ツ谷水辺愛護会（泉区）



11月8日(月)に泉区の四ツ谷湧水の花壇にて、中和田南小学校3年生による花の植栽が実施されました。パンジーやストック、ノースポール等を水辺愛護会の方々に教わりながら楽しそうに植えていました。

「チューリップの球根植付」

都田江川水辺愛護会（都筑区）



11月18日(木)に都筑区の江川せせらぎ緑道にて、チューリップの球根の植付が行われました。都田江川水辺愛護会、都田小学校5年生、東方町内会、近隣企業等、約150名が参加し約14,000球を植付けました。

「活動内容の事例発表」

関ヶ原の水辺愛護会（瀬谷区）



12月2日(木)に瀬谷公会堂にて瀬谷区の公園愛護会、水辺愛護会、ハマロード・サポーターの集いが開催されました。令和3年度に、永年表彰(20年)を受賞された関ヶ原の水辺愛護会が事例発表を行いました。

「梅田川遊水地の生き物調査」

梅田川水辺の楽校協議会（緑区）



12月4日(土)に梅田川水辺愛護会と一本橋メダカひろば水辺愛護会が参加している協議会が、梅田川遊水地の生き物調査(緑土木事務所主催)を行いました。小学生も多く参加し、魚類や甲殻類等を確認できました。

編集後記

本号も最後までお読みいただきありがとうございます。河川企画課の佐久間です。今号から新しい取り組みとして、「海洋プラスチックの削減」について掲載しました。皆様の清掃活動は、ご活動いただいている場所だけでなく、川や海の生態系を守ることに間違いなく寄与しています。今後とも清掃活動にご尽力いただくようよろしくお願いいたします。

